

【2016年度の総括】

① 収支状況（表中の単位：千円）

決算見込み		予算比 (%)	前年比
収入	55,231	99.9	➡
支出	40,109	91.4	⬇
経常収支差額	15,122	132.6	➡

評価：利用者数の減少に対して新規利用伸び悩む。減少傾向ながら予算範囲にとどめる



② 職員配置と研修（職員数は2017年1月現在）

常勤4名(内S責3名)、非常勤21名(内パート2名、登録ヘルパー19名)
ヘルパー学習会は毎月開催、法人内部研修参加

③ 事業内容

利用者数自体は減少。要介護の利用者数を要支援の利用者数が上回る状況が2014年夏以降続いている。
介護保険事業でカバーできない部分については自費扱いで対応。
利用者様が安心・安定した生活を継続することが出来るよう、細やかな点にも配慮が出来るサービスの実施を心がける。

【2017年度の計画】

① 予算案のポイント

費目	予算(単位:千円)	前年比	算出根拠・購入物品など
収入	54,900	➡	総合事業への移行が懸念される
支出	37,994	➡	

② 主課題

新規ケースの受け入れ、登録ヘルパーの確保
世代交代も視野に入れたS責業務の指導
総合事業への取り組み、訪問員の確保

③ 年間事業計画（予定）

毎月	ヘルパー学習会		
3ヶ月毎	他事業所居宅向け通信発行		
4月	法人内懇親会(非常勤対象)		
9月	お疲れさん会		